

「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の概要

《 事業名 》

「やまぐち未来創生人材（YFL）育成・定着促進事業」

《 事業期間 》

平成27年度～平成31年度までの5年間

《 事業協働機関 》

58機関（資料5ページ目を参照）〔平成27年9月28日現在〕

《 事業目的 》

- 地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する。
- 地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓する。

《 達成目標 》

- 事業期間終了年度までに、以下の数値目標を達成する。
- ・参加機関の学生の地元就職率を10%向上
 - ・うち10%は、起業等による新規の雇用創出を実現

《 採択状況 》

- 申請数は56機関。
- 9月1日に面接審査を実施。
山口大学・山口県立大学・徳山大学の3学長、山口県知事、山口経営者協会会長等により、県内一丸の体制をアピール。

《 その他 》

- 本事業で取り組む内容は、地方公共団体が策定する「まち・ひと・しごと総合戦略」にも反映。

やまぐち未来創生人材育成・定着促進事業

産学官の密接な協働教育プログラムにより、
『やまぐち未来創生リーダー(YFL)』を育成し、県内定着に導く！



現状(H26)

山口県内就職状況(大学・高専)
 ・就職希望者数: 2,555人
 ・うち地元就職者数: 845人
 ・地元就職率: 33.07%

山口大学
 ・地元就職率: 25.04%
 ・H26就職希望者のうち未就職者: 177人(約14%)

県内企業の実力
 売上100億円以上: 約 80社
 40億円以上: 約200社

県内高等教育機関の連携
 ・大学コンソーシアムやまぐち(H18)
 ・FD・SD研修を実施

山口大学の取組
 ・大学改革
 * コミュニケーション能力の養成
 * 課題解決能力の実施と質保証
 * 学修成果の可視化システム構築
 * 女性研究者支援室の設置
 ・地域連携の促進
 * 地域未来創生センター設置(H27)
 * 地方創生アドバイザーの採用

地域が求める「YFLの6つの力」を育成 (地元企業アンケート調査結果)

教育
 COC+統括コーディネーター
やまぐち未来創生人材育成プログラム (YFL育成プログラム)
 学生キャリア教育コーディネーター

- ・地元人材を講師とするキャリア教育
- ・知的財産教育
- ・課題解決型インターンシップ(PBI)等

就職支援
やまぐち就職支援マッチングシステム
就業力向上促進プログラム
就職支援・雇用創出支援体制の整備
 地域産学連携コーディネーター

- ・YUCoBCuS※を活用した学生の能力の可視化
- ・企業情報のデータベース化
- ・未就職者への就職指導
- ・インターンシップ受入強化
- ・企業見学ツアー・合同説明会
- ・共同研究の実施
- ・休眠特許の無料開放
- ・クラウドファンディング活用
- ・女子学生への意識啓発・女性創業支援

※修得すべき能力の到達度を定量的に示し、学生・評価者双方が身につけた能力を確認できる山口大学独自の能力評価システム

事業成果(H31)

地元就職率の向上

- ・就職希望者数 2,808人
- ・うち地元就職者数 1,212人
- ・地元就職率: 43.2% (10%up)
(地元就職者数357人の増!)

・受講者約500人を想定
うち3/4程度を地元就職へと促すことを基本

・未就職者への就職指導に実績を持つ地元専門学校グループとの連携により、50人程度の地元就職者数増を想定

・地元企業出身の山口大学地方創生アドバイザーが直接企業と交渉
 ・企業情報の提供、インターンシップ先の確保等を牽引

やまぐち地域創生ネットワーク会議・YFL育成プログラム開発委員会

- <高等教育機関(12機関)>**
 山口県立大学(COC大学)
 徳山大学(COC申請大学) **サブコーディネーター各1**
 他6大学 3高専
- <企業・団体等(26団体)>**
 県内企業(18社)
 ・経済団体(5団体)
 ・インターンシップ推進協議会等(3機関)
- <全地方公共団体(県・13市・6町)>**
 ・山口県
 ・山口市、下関市、宇部市、美祢市 他9市
 ・周防大島町 他5町

地域が求める人材育成のプロセス

YFLの6つの能力



やまぐちスピリット
地域行政・経済・歴史を
理解し活用できる力



グローバルマインド
グローバルな視点で何事にも
誠実に取り組む力



イノベーション創出力
各種情報を活用して
イノベーションを起こす力



協働力
コミュニケーションを
保ちながら協働できる力



課題発見・解決力
自ら率先して課題を発見し
解決できる力



挑戦・実践力
専門知識を活かして
チャレンジできる力

YU CoB CuSによる評価(ALポイントをシラバスに明示)

やまぐち未来創成人材(YFL)育成プログラム

- 既設の地域志向科目+地域で活躍する人材を実践型教員として招聘し、地域を意識したキャリア教育・課題解決型教育を実施
- フィールドワーク型合同合宿授業+課題解決型インターンシップ(PBI)の実践



各参加機関が強み・特色を生かした科目を実施 ➔ e-ラーニングによる配信も実施

地元就職率向上に向けた具体的な取組



現状 (H26)



事業の実施 (H27~)

<現状の取組>

学生支援センター

- ・キャリア教育
- ・学内業界・企業研究会
- ・就職説明会
- ・企業訪問ツアー

山口県インターンシップ推進協議会

- ・インターンシップ支援
- ・やまぐちインターンシップ&キャリア学習フェア

YYジョブサロン

- ・ワンストップ就職支援サービス
- ・企業合同説明会

ハローワーク

民間企業

<現状の基本認識>

売上40億円以上の

企業が約200社

実績ある中堅企業が

県内の各都市に存在

学生・保護者の大手志向

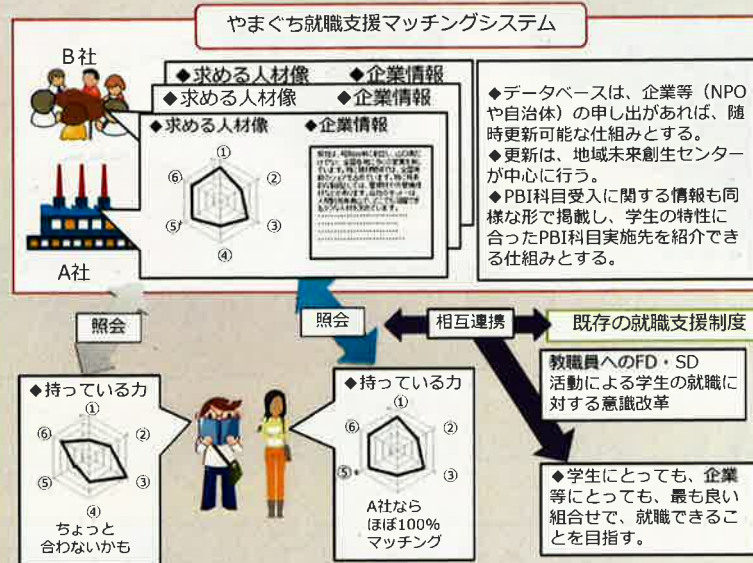
県内中堅企業に関する

大学の理解不足

学生・保護者への周知不足

地域産学連携コーディネーター+地方創生アドバイザー

やまぐち就職支援マッチングシステムの構築・活用



※ YU CoB CuS のデータをマッチングシステムにインプット

主な具体的アプローチ

個別企業との情報交換

地域別企業説明会

保護者・学生を対象とする
企業見学ツアー

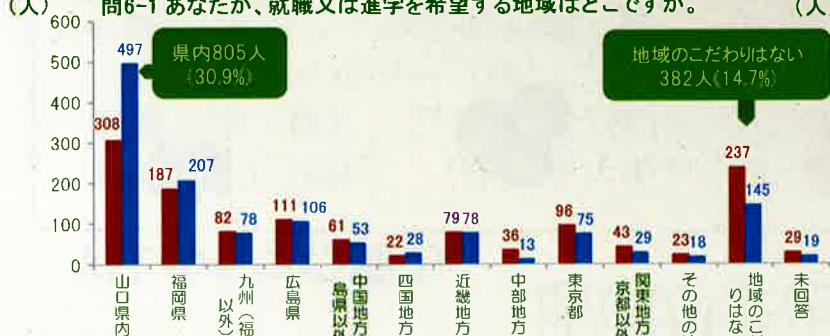
地域課題解決型インターンシップ

企業・自治体との連携によるFD、SD研修

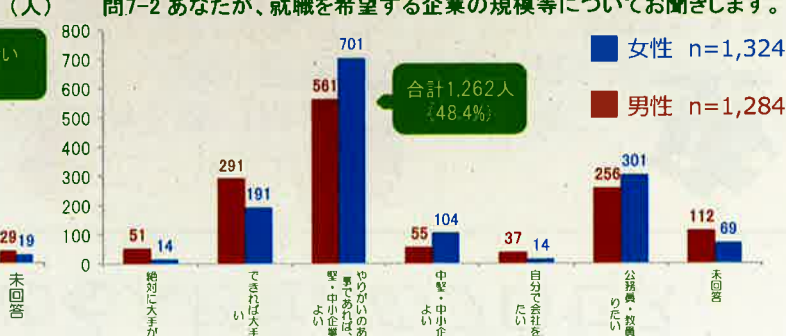
自治体等との共同研究
(事業化促進、雇用創出支援)

※ 短大、高専を含む県内高等教育機関(18校)を対象に、山口県が実施した「就職意識等調査」(2,618人が回答)

(人) 問6-1 あなたが、就職又は進学を希望する地域はどこですか。



(人) 問7-2 あなたが、就職を希望する企業の規模等についてお聞きします。







事業の成果 (H31)







地元就職者数
367人増 (10%)

事業機関の役割, 連携体制






COC+大学(山口大学)の役割

-  YFL育成プログラムの策定
-  やまぐち就職支援マッチングシステムの整備
-  インターンシップの推進
(単位化, 学生に対する啓発)
-  大学のリソースを活用した産業振興, 雇用創出支援
(知的財産の無料開放による地元企業の活性化支援等)




COC+参加大学の役割: 12機関(9大学, 3高専)

-  YFL育成プログラムへの参画
(講師派遣, 履修証明手続等)
-  COC大学としての取組実績を踏まえたカリキュラムの提供
(山口県立大学)
-  地域志向科目等教育コンテンツの提供
(徳山大学, 宇部フロンティア大学, 山口東京理科大学, 大島商船)
-  YFL育成プログラム実施のための環境整備
(e-ラーニング学習整備, 講習会等への会場提供等)

地方公共団体の役割: 20自治体(県, 13市, 6町)

-  大学等との連携による産業振興, 雇用創出
(医療産業等の成長産業の育成, 中小企業成長支援, 全国トップ水準の創業支援・農村漁業への就業促進)
-  やまぐち就職支援マッチングシステムへの企業情報の提供
-  奨学金制度による地元就職促進
-  YFL育成プログラムへの協力
(講師派遣, サテライトオフィスの提供等)
-  PBI科目実施協力団体やインターンシップ推進体制の強化, 参加企業・学生への支援, 企業訪問ツアー等による県内企業の魅力発信

企業等の役割: 26機関(18企業, 8団体)

-  教育プログラム実施への協力
(講義, セミナー等への講師派遣)
-  企業アピールの場(合同企業説明会等)への積極的参加
-  やまぐち就職支援マッチングシステムへの情報提供





COC + 事業協働機関〔平成27年9月28日現在〕

《参加高等教育機関》〔12教育機関〕

山口大学、山口県立大学、徳山大学、山口学芸大学、山口芸術短期大学、宇部フロンティア大学、山口東京理科大学、東亜大学、至誠館大学

(9大学、短期大学)

宇部工業高等専門学校、徳山工業高等専門学校、大島商船高等専門学校
(3高専)

《参加自治体》〔20自治体〕

山口県、下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町、阿武町

(山口県を含め、13市6町の全20地方公共団体)

《参加団体》〔8団体〕

山口経済同友会、山口県経営者協会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会、

(公財) やまぐち産業振興財団、(地独) 山口県産業技術センター、山口県インターンシップ推進協議会

《参加企業》〔18機関〕

(株) アデリー、宇部興産(株)、(株) 西京銀行、サマンサジャパン(株)、大晃機械工業(株)、多機能フィルター(株)、長州産業(株)、(株) 長府製作所、(株) 豆子郎、(株) トクヤマ、富士商(株)、フジミツ(株)、不二輸送機工業(株)、(株) 丸久、(株) 安成工務店、(株) 山口銀行、(株) ヤナギヤ、ユーピーアール(株)

計 58機関

事業のロードマップ

分類	番号	事業内容	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	
YFL育成プログラム	1	YFL育成プログラム開発委員会及び教育全般に関わる事項	年3回開催(基本的に4月、9月、2月開催)					
	2	授業設計・教材開発	準備	必要に応じて、順次改善・改訂などの作業実施				
	3	講義・演習等の実施	試行	学生への本格的提供				
	4	e-ラーニング	e-ラーニング実施準備	e-ラーニング科目の本格的提供と改善				
	5	PBI科目実施に関連した取組	PBI科目受入先開拓、試行		PBI科目の本格的実施			
	6	FD・SD研修	各教育機関におけるFD・SD研修(年1回以上実施)					
就職支援	7	やまぐち就職支援マッチングシステムの構築	システムの基本設計・構築		試用	本格利用		
	8	やまぐち就職支援マッチングシステムへのデータ集積	準備	データ収集	データ収集と更新の継続実施			
	9	インターンシップ関連	受入準備(ノウハウ提供等)		インターンシップ事業の拡大			
COC+事業運営	10	COC+推進コーディネータ	人選・採用	COC+推進CDIによる各種活動・事業活性化				
	11	やまぐち地域創生ネットワーク会議及び事業全体に関わる事項	年2回開催(基本的に10月、3月開催)					
	12	COC+事業内部評価委員会	◆ ◆	◆ ◆	◆ ◆	◆ ◆	◆ ◆	
	13	COC+事業外部評価委員会	●	●	●	●	●	
	14	やまぐち地域共創フォーラム	キックオフ ◆	◆	◆	◆	◆	
15	自立化に向けた取組	自立化に向けた情報収集		課題等検討	自立化試行			

※ 「YFL育成プログラム」については、平成27年度時点の在学者に対しても、随時履修可能な環境を整備する。